

夕張高校の魅力

総合的な探究の時間

『総合的な探究の時間』では、1学年は『夕張と自分を知る』、2学年は『未来の夕張を考える』、3学年は『理想の夕張をつくる』をテーマに、夕張市の魅力・課題は何か、課題解決には何が必要か、高校生にできることはないかを考えます。1学年は様々な分野の講師から夕張市についての講話をしていただきます。また、情報の調査・分析、まとめなどについて学び、年度末にはその成果を発揮して、小学生に夕張市についてのプレゼンテーションを行います。2、3学年は、グループに分かれ、夕張市を盛り上げるための企画を考え、実際に行います。校外のさまざまな方々にもご協力いただき進める探究活動の中で、主体性や思考力・表現力など、卒業後に求められる力を身につけます。



遠隔授業

北海道高等学校遠隔配信センター(T-base)から、複数の高校へ授業を同時配信。他校の生徒とともに学ぶ合同授業の実施で大学進学に対応した質の高い授業を受けられ、夢を地元でつかみ取るサポートをします。



教科横断的な学び!

【課題研究×フードデザイン】

夕張高校の就職・専門学校進学コースでは、産業振興による地域活性化を目標として、地域農産物などを活用した商品開発を3年生の「課題研究」と「フードデザイン」の授業で協働して実施しています。課題研究の授業では主に商品の内容を考え、地域の事業者さんと連携して商品の開発・販売を行い、フードデザインの授業で企画した商品の試作や改善を行っています。生徒自らが商品の企画立案、開発、販売を試行錯誤して行うことで実践力の向上を図ります。



学校祭

夕張市内での「よさこい」の披露や学年ごとの「縁日」など、さまざまな催し物を開催します。また、「PTAバザー」や地域の方も参加できる「有志発表」など、地域も巻き込んだ学校祭です。



体育祭

ゆうばり文化スポーツセンターをお借りして、学年対抗種目と学年混合種目に分かれて行われます。球技種目や運動会種目などさまざまな競技を実施します。

